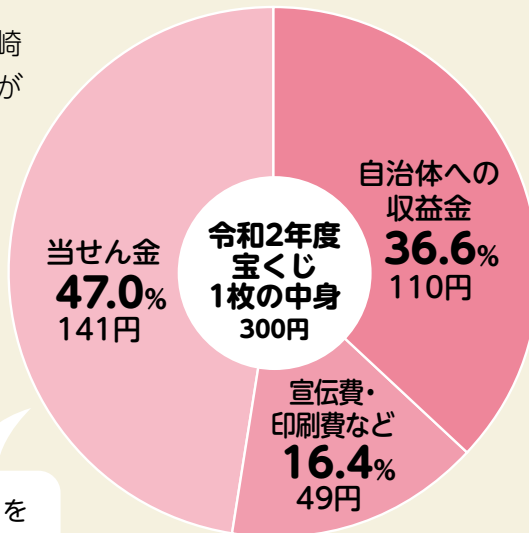


知っていますか？

これも市の事業なんです

宝くじの購入は川崎市内で

宝くじは、都道府県、川崎市を含む政令指定都市が共同で販売しており、各自治体の売上げに応じて収益金が配分されます。



例えば300円の宝くじを買ったとしたら、そのうちの約141円は当たった人に支払われます。

宝くじ収益金を使う主な事業

令和4年度

- 予防接種の実施
- がん検診の実施
- 消防車両・救急車両の購入
- 小児医療費の助成
- 妊婦の健康診査
- 地域子育て支援
- 資源物の分別収集
- 公園施設の改修
- 芸術文化の振興
- 多摩川を活用したスポーツ大会の開催など



川崎市 宝くじ

検索

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-4-2-0-0-0-0-0-0-0.html>

競馬・競輪事業の収益は皆さんの身近な暮らしに役立っています

競馬・競輪事業の収益金の一部は、子ども・若者応援基金積立金、義務教育施設の整備等に使用されており、皆さんの身近な暮らしに役立っています。



競馬事業
10億円

競輪事業
1億3千万円

子ども・若者応援基金積立金
3千万円

義務教育施設整備事業
11億円